

刈谷市地震ハザードマップ

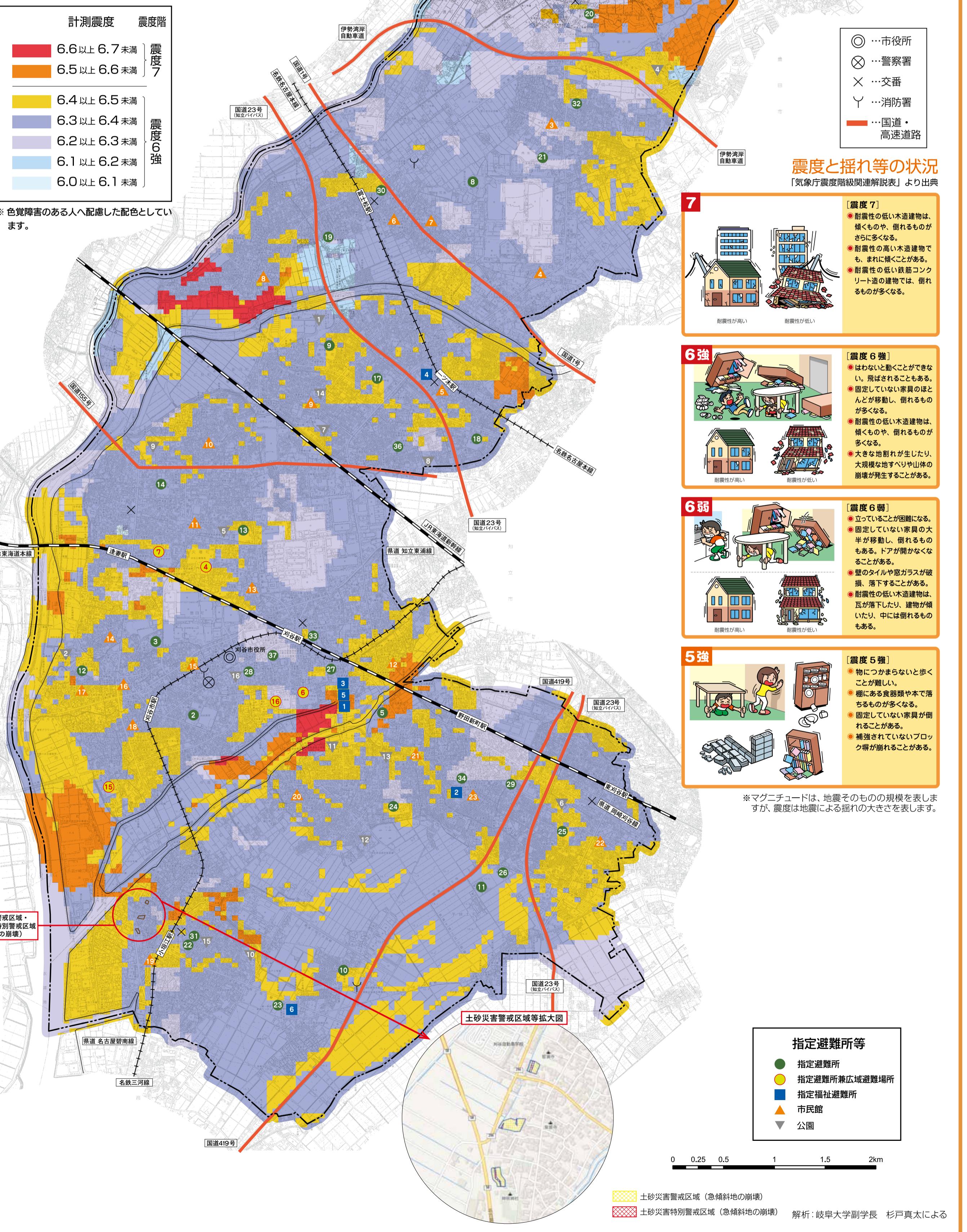
「南海トラフ巨大地震」に備えよう

震 度 予 測

「南海トラフ巨大地震」が発生した場合を想定して、予測される最大級の震度分布を示した地図です。

震度予測は、平成24年8月29日に内閣府が公表した断層モデルのうち、刈谷市の震度が最も大きくなるケースについて、市独自で計算を行っています。

震度予測は、50mメッシュごとに行って、震度別に色分けをして表示しています。



液状化予測

「南海トラフ巨大地震」が発生した場合を想定し、左記の震度予測と同様の断層モデルケースを用いて予測される震度変化による建物への影響度の分布を50mメッシュで示した地図です。

「南海トラフ巨大地震」では地震の揺れが極めて大きく、た3分以上続くことが予想されており、市内全域で液状化の可能性があります。

揺れの時間が長いと液状化の程度が大きくなったり、液状化範囲が広くなったりすることが予想されます。この図の建物への影響度の算出では、地震の揺れの長さ(継続時間)も考慮しています。

